



# 誠和会だより

発行責任者 医療法人誠和会

理事長 和田徹也



## 新春のごあいさつ

理事長 和田 徹也

長寿社会を獲得した日本は世界に類をみない高齢化社会となっています。長寿はいいことですが、問題もあります。①長寿でも健康であるのか、の問題以外に②老後を生きるのに必要な生活費は確保されているのか、(高齢者が多くなると公的援助の配分が削減?)③身边のお世話をする介護者がいるのか④介護者の経費・給与は十分あるのか。結局、医療を含めた社会保障費が必要で、年々高齢者が増加するが、その経費が増えることを「自然増」というようです。終戦後のベビーブームで急激に人口増加があった世代が2025年に75歳の後期高齢者になります。すなわち、経費の自然増が急増し財政負担が増大し社会保障費不足が発生し、生活や医療難民が発生し、社会秩序が不安定になる予想を「2025年問題」というようです。国家の成熟をどうするかの問題です。

「社会保障と税の一体改革」ははじまっていますが、紆余曲折状態でもあるようです。アベノミクスの第二段階の政策となり、「一億総活躍」と政府は緊急対策として発表しました、「一人ひとりの日本人、誰もが、家庭で、職場で、地域で、生きがいを持って、充実した生活を送ることができ

ること」がふさわしい意味(ワーク・ライフ、バランス)のようです。「活躍」という言葉には、「充実した生活を送る」ことが含まれており、社会に出て人手不足を補い経済効果に寄与してほしいという本音があるのでしょうか。それによって消費の底上げ、投資の拡大に繋がるとのこと。そうすると、子育てや社会保障の基盤が強くなり、これがさらに経済強化となり「成長と分配の好循環」を生み出すことのようにです。安倍首相は「一億総活躍社会の国民会議」でそんなことを述べて考え方を示したとのことです。生産性革命、働き方革命などの意味を含ませ「新3本の矢」と言われています。

そんな社会の変化に合わせ、医療・介護システムが、急激に変革します。私たち誠和会職員一同が総活躍の気持ちで、進化するようつとめる覚悟です。今後とも、地域に貢献させていただき所存でございます。

大変硬い挨拶で恐縮ですが、今年もよろしくお願いたします。

### < 和田病院 基本理念 >

「安全で質の高い最善の医療を提供します。」

「自己研鑽に努め働く喜びのある明るい病院にします」

### < 基本方針 >

1. 日入郷医療圏において、救急医療、災害医療、脳卒中を中心とした安全で質の高い医療、の提供に努めます。
2. チーム医療を推進し、患者様が安心して療養生活ができる療養環境を提供します。
3. 地域住民の健康増進と疾病予防に寄与します。
4. 医療安全対策、個人情報保護に努めます。
5. 働きやすくやりの持てる職場環境作りに努めます。



2016年1月発行

### CONTENTS

・新春のごあいさつ	1
・和田病院 部署長挨拶	2
・新任医師紹介 ・メタボリック シンドローム対策	3
・ノロウイルス について	4
・外来担当医一覧	



# 新年のご挨拶

事務局長  
井上 和彦



あけましておめでとうございます。  
今年度は診療報酬改定の年です。超高齢社会が訪れるという2025年に向けて、待たなしの改革が進められていきます。マイナス改定の中、効率的な医療を提供して医療勤務環境を改善し、人口減少社会の中、人材は確保していかなければいけない。医療・介護業界を取り巻く環境はますます厳しさを増しますが、この地域にどう貢献できるかを考え続けていきます。  
今年もよろしくお祈りします。

盛年館事務局長 後藤 明



盛年館 もう一步前へ！  
介護老人保健施設を取り巻く環境は年々厳しさを増すばかりです。そのような中にあっても私たちの使命は常に利用者やご家族の皆さんに満足と安心と心の豊かさをお届けすることだと思っています。昨日より今日、今日より明日、より質の高いサービスを提供できるよう、気持ちを新たに“行動の年”にしたいと思っています。

看護部長 黒木 雅代



平成28年を「変わる」としました。当たり前のことですが、同じことを繰り返していても、事態は変わりません。公私ともに、変化を求め、新しいことに挑戦していきたいと思っています。これからの医療・福祉は、すべてにおいて「足らない」時代に突入です。思考も、行動も変えて、急激に変化していく社会に対応していきたいと考えます。そのためには、自身の健康管理は永年の目標です。

薬剤部長 築地 憲仁



明けましておめでとうございます。  
本年は4月に診療報酬改定を控え、薬を取り巻く状況が大きく変わる一年となりそうです。医療費の削減とジェネリック薬品の推進が進められる中、いかに安全に薬を使用するかを考えないといけなくなります。病院の中と病院の外の調剤薬局の役割も変わりそうです。うまく薬を使い、病気を予防し、限られた国の医療費を抑制する。残薬や多剤・重複投薬を減らす上で効果的と考えられる連携方法を考えていきます。

診療技術部長 荒瀬 浩之



新年あけましておめでとうございます。今年も4月に診療報酬改定を控え、その一方で介護予防などの地域支援事業も活発化される事もあり、今年一年も慌ただしく過ぎていきそうな予感がします。また、2018年の診療報酬・介護報酬の同時改定に向けて調査結果に基づいた色々な意味での変革を求められてきています。変革の流れに取り残されぬと共に“結果にコミットする”事も意識して今年も頑張りたいと思います。

画像診断技術科長 谷口 新一



あけましておめでとうございます。  
今年度も安全で診断価値の高い画像提供を目標にスタッフ一同取り組んで参ります。安心して放射線検査を受けていただけるよう特に放射線被ばく、検査説明、接遇面の向上に取り組んでいきたいと思っています。

臨床工学科技士長 桑田 幸伸



医療機器の進歩は、日進月歩です。それに伴い我々臨床工学技士の業務も拡大しています。日々の点検、勉強会を通して医療機器安全使用の為に努力してまいります。又、臨床工学技士としての特性を生かし地域医療に貢献出来れば幸いです。

栄養管理科主任 河野 純子



新年明けましておめでとうございます。  
今年度は診療報酬改定の年で、入院中の食事については、自己負担額が1食につき100円あがるようです。入院時の食事は厳しい療養中、食べる楽しみを提供する役割があります。それとともに治療の妨げにならないよう、病状の改善や悪化を防ぐ役割もあります。上がった負担金そのまま食事に反映するわけではないので、患者様が食事を拒むことのないように、理解を求めています。

医事課主任 黒木 健朗



明けましておめでとうございます。  
今年度は、昨年以上に患者様へのサービス向上を目指し、病院の顔として恥じないように更なる努力を続けていきたいと思っております。今年度は診療報酬改定の年でもあり、医事課においても頑張る所となります。時代の流れに乗り遅れないように、気持ちを再度引き締めて今年1年頑張ります。

## 新任医師紹介



### 《佐々木 規》

専門分野 内科

出身地 熊本県

出身大学 熊本大学

～コメント～

回復期リハビリ病棟担当です。よろしくお願いします。

血液型

O型

趣味

読書

好きな食べ物

何でも

## 「2016申年、多動で活動的に楽しく！」

保健師 上田 容紫子

ひのえさる

今年<sup>ひのえさる</sup>は丙申の年、おさるさんのように、明るく楽しく行動力を発揮したいものです。年初めにご自分の健康目標を決めてみませんか。

現代日本人の健康の秘訣として最適なのは「一無、二少、三多」の健康習慣で、この実践が増えるとメタボリック症候群の発症は少なくなります。これをヒントにあなたの健康習慣を見直してみましょう。

「一無」 禁煙

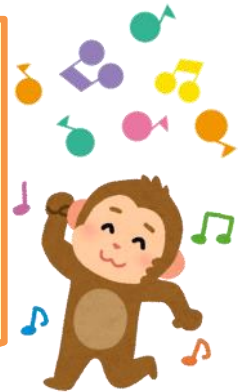
「二少」 少飲 飲める人でも日本酒換算で1日1合程度

少食 腹七、八分目で肥満を防ぎ、塩分は10g/日以内とする

「三多」 多動 激しい運動でなくてもウォーキングや軽い筋トレで身体を動かす

多休 休養をとり、個人差があるにしても睡眠を十分にとる

多接 多くの人や物と接し生活を創造的にする



冬場はどうしても活動量が減りやすくなります。1日にどれくらいの運動をすればいいのでしょうか。個人差はありますが、基準は1日20分歩行を2回、体操・筋力トレーニングを10分程度。なかなかこれだけの運動を仕事や日常生活の中で取り組めないとお考えの方、10分間の短時間の運動や活動を取り入れてみましょう。例えば、部屋の掃除や庭の草刈り、荷物運び、ウォーキングやサイクリング、子供との遊びなどです。日常生活での1回10分程度のちょっとした活動であっても、積み重ねればエネルギー代謝を向上させ、肥満予防につながっていきます。

もう1つのお勧めは、子供の頃から慣れ親しんでいるラジオ体操です。ラジオ体操は第1・第2ともに、1回3分程度、消費カロリーは13kcalの中強度の体操です。音楽が流れれば自然と身体を動かすことができます。まさに日本人に合った運動の代表ではありませんか。1番から13番までの総合的な全身を動か

すプログラムで、続けやすい、無理なく体にやさしい、姿勢を整える、ぜん動運動を促進するなどいいことづくめです。ラジオ体操と言うと、朝一番というイメージですが、体温が最も上がっている夕方(16～18時)にするのもお勧めです。より体の柔軟性が高まり消費カロリーも高くなるからです。

何か1つ目標を決めて、さっそく取り組んでみましょう。あなたが日々こまめに体を動かしたり、健康で明るく活動している姿を思い描いたら、目標は達成しそうです。元気よく楽しい2016年にしたいですね。



# 新遺伝子ノロウイルスに要注意!!

感染管理認定看護師 児玉 崇

11月に全職員対象感染対策研修会を行い、新遺伝子ノロウイルスについての講義と吐物を処理する実技演習を行いました。実技演習は、看護師だけでなく院内で従事する多職種のスタッフが参加し、実際の嘔吐の現場を想定した状況で演習を行いました。演習は、各部署に常備している嘔吐時に必要な物品がセット化されている嘔吐セットを用いてノロウイルスを広げないよう模擬吐物を適切に処理する方法を実践し現場で活用できるよう学びました。



国立感染症研究所は、2015年～2016年にかけての冬季シーズンに、新遺伝子GII.P17-GII.17が大流行する可能性があると発表しています。さらに、新遺伝子ノロウイルスは速い速度で進化していること、この新遺伝子ノロウイルスに対する免疫を持たない集団が多いことを予想しています。このことは、一度流行が始まると周囲へ簡単に感染すると考えられ、多くの方々がノロウイルスに感染することが懸念されます。

ノロウイルスは目に見えません。爆発的に広がってしまった目に見えない敵を倒すことは非常に困難ですので広げないための対策（予防）を実施する必要があります。

- ①アルコール手指消毒は効果なし。流水と石けんで手を洗いましょう。
- ②環境の清掃、嘔吐物の処理には次亜塩素酸ナトリウム消毒液が有効です。



次亜塩素酸ナトリウムは、使用する状況によって濃度が異なり、金属腐食の性質や人体の消毒には使用できない等の問題があることから注意が必要です。

ノロウイルスの予防は、職場だけでなく家庭でも実施することも感染拡大に非常に有効です。まだまだノロウイルスの流行期ですので、「すぐできる予防＝流水と石けんでの手洗い」を実践していきましょう。

## <外来担当医一覧>

平成27年 11月1日より	月	火	水	木	金	土	備 考
脳神経外科	宮田史朗	宮田史朗	宮田史朗	宮田史朗	宮田史朗	大学医師	月～土 午後休診
外 科	和田徹也	和田徹也	和田徹也	和田徹也	和田徹也	大学医師	電話受付 8:30～9:30 火～土曜日 午後休診 第1・3・5土曜日 和田徹也
内 科	石川眞理 日高芳則	石川眞理	松田基弘 日高芳則	石川眞理 日高芳則	石川眞理 日高芳則	大学医師	電話受付 8:30～9:30
	堀之内寿人	堀之内寿人 日高芳則			堀之内寿人		
		佐々木規			関根雅明		
糖尿病初診外来	—	—	—	—	石川眞理	—	予約制
肝臓外来	—	—	山田優里	—	—	—	予約制
緩和ケア内科	高橋稔之 丸田望	高橋稔之	丸田望	高橋稔之	高橋稔之 丸田望	—	予約制
放射線科	北谷圭次	—	—	飯田智二郎	遠藤公彦	—	木曜日 午後のみ 月・金曜日 午前のみ
内視鏡検査	—	今村秋彦	今村秋彦	今村秋彦	浦上尚之	—	火～木曜日 午後休診 金曜日 大腸カメラのみ(予約制)

人工透析は月曜日～土曜日の間で行っております。(土曜日のみ非常勤医師)

### 医療法人誠和会

和田病院

〒883-0051 宮崎県日向市向江町1丁目196-1

TEL:代(0982)52-0011 FAX:(0982)54-1012

ホームページアドレス : <http://fc.wada-hosp.or.jp>

### 関連施設

介護老人保健施設 メディケア盛年館

TEL:(0982)53-8788 FAX:(0982)53-8780

和田病院指定居宅介護支援事業所

TEL:(0982)55-9035 FAX:(0982)55-9036

日向市大王谷地域包括支援センター

TEL:(0982)50-1010 FAX:(0982)50-1011

